**自社側利用規約のチェックポイントリスト**

■規約を確認する前に

　　□　サービス内容の概要とその仕様

　　□　当該サービスが仕様として法規制に引っかからないか（※）

　　　→そのおそれがある場合（サービススキーム自体を見直す必要あり）

　　　　→□　適法に実現する方法はあるか

　　□　サービス名が他社の商標権を侵害していないか。

　　□　サービスに関する契約関係はどうなっているか

■サービス内容について

　　□　当該サービス内容と規約の内容と乖離していないか。

　　□　契約関係は明確か、またと合致しているか

　　□　サービスに関する規制法がある場合、法の要求する記載事項を記載しているか

■トラブル防止について

　　□　コンテンツに関する財産関係を明確にしているか

　　□　ユーザー投稿がある場合、権利侵害コンテンツを削除できるか

　　□　利用における禁止事項が必要十分に記載されているか

　　　　→□　会社がNGと判断した場合が入っているか

　　□　規約違反について契約終了や利用停止できるか

　　□　サービスの終了、一時停止、仕様変更のルールを定めているか

　　□　中途解約は可能となっているか

　　□　反社条項が入っているか

　　□　秘密保持や個人情報の利用の同意をとっているか

　　□　会社の免責事項が必要十分に記載されているか

　　□　損害賠償の範囲は適切か（特に対消費者は「有利過ぎないか」に要注意）

　　□　ユーザーの権利譲渡を禁止しているか、また組織再編の場合に会社が権利譲渡でき　　　 る同意を得ているか

　　□　準拠法を日本法、裁判管轄を自社に最も利便のいい場所にしているか

　　□　会社でコントロール可能な連絡、通知方法が定められているか

■　その他

　　□　Cookie情報を取得し利用するか

　　　　→　□　する場合にはユーザーの同意を得られているか

　　□　メルマガ配信等、広告・マーケティングのための利用をするか

　　□　ポイント制度を利用するか

　　　　→　□　利用する場合は、資金決済法上問題ないか